

## 中間市立中学校再編における保護者・教職員アンケート ～結果報告～

アンケート実施期間 令和6年8月26日～令和6年9月1日（7日間）

### 《調査の目的》

中間市教育委員会では学校施設の老朽化や児童生徒数の減少に加えて、ICT教育の導入による教育内容の多様化等に対応していくことができるよう、全小中学校を対象とした学校施設の再編を検討している。検討を進める過程において、義務教育の集大成である中学3ヶ年の学びと生活を最大限支援するため、まずは中学校を先行した再編に取り組み、小学校の再編へつなげ、時代のニーズに適した充実した教育環境の構築を目指している。新中学校の配置については、生徒の教育環境の向上や通学条件に配慮し、市全体のまちづくりの方向性を踏まえた候補地として、「①現在の中学校4校を2校に再編する。」「②中間中学校と中間東中学校の敷地を活用する。」との市の方針が示された。

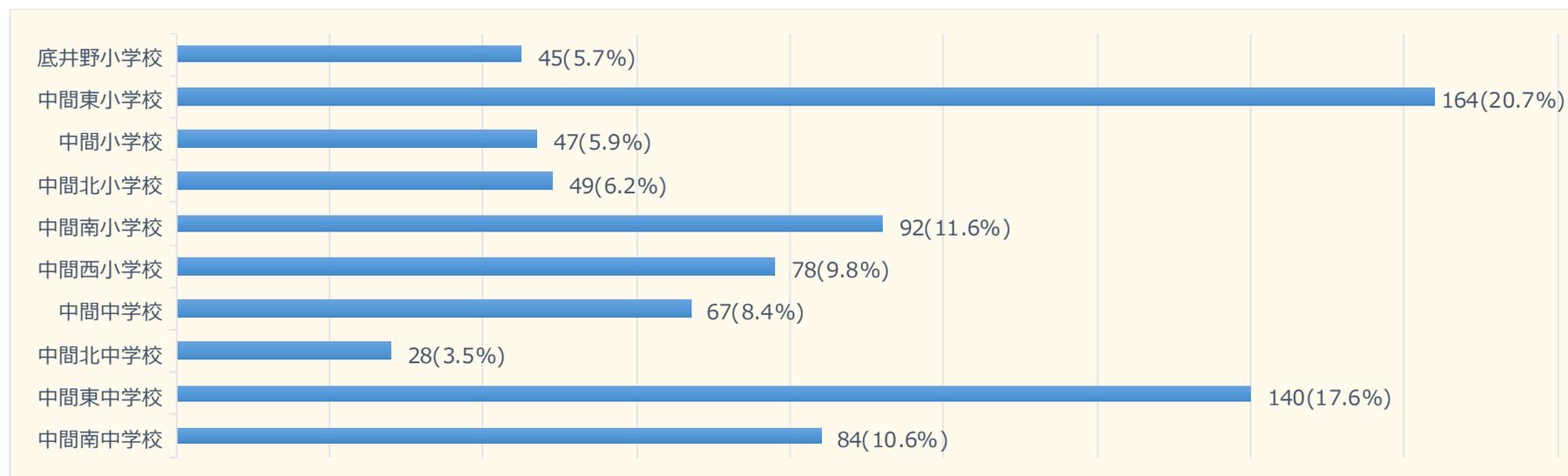
この方針について、各小中学校保護者や教職員の皆様のご意見を伺い、今後の施設整備等に向けた基礎資料とするため、今回アンケート調査を実施した。

### Q1. 回答者の方についてお尋ねします。（複数選択可）

アンケート依頼総数 3,361人（安心メール登録件数）

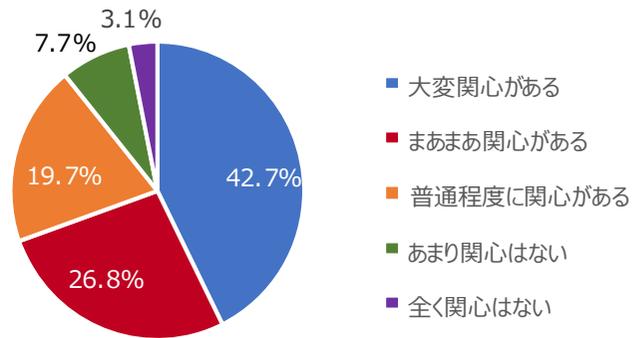
アンケート回答人数 679人（回答率：20.2%）

### Q2. 現在、どちらの学校に通学又は勤務されていますか？（複数選択可） 【794件の回答】



Q 3. 中間市で現在進めている小中学校再編について、どれくらい関心がありますか？（1つに○）

【676 件の回答】

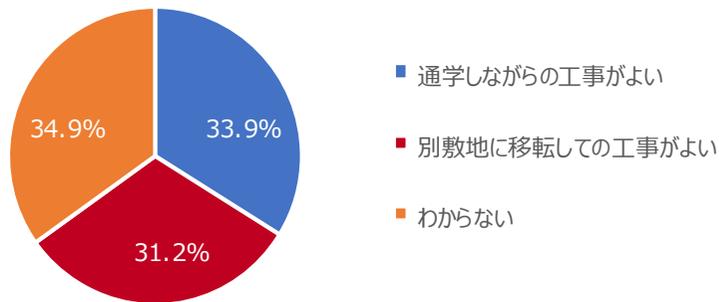


小中学校の再編について、大変関心がある方 42.7%、まあまあ関心がある方 26.8%、普通程度に関心がある方 19.7%となっており、合計すると 89.2%の方が学校再編に関心がある。

Q 4. 施設整備中の生徒の教育環境についてお尋ねします。学校施設の整備工事では、騒音や振動だけでなく、グラウンドの利用制限等避けられない影響が生じます。教育委員会事務局としては、工事中の生徒の学びと生活を第一に考え、安全対策等を図ることができれば、現敷地内に「通学しながらの工事」を行いたいと考えています。しかしながら、学校生活への影響を考えたとき、別敷地にプレハブ校舎を建てるなどして学校を仮移転させることも方法の 1 つと考えています。皆さんは、どのように思いますか？

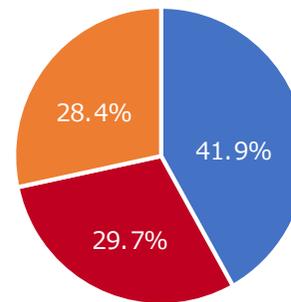
(1) 中間中学校敷地の場合（1つに○）

【632 件の回答】



(2) 中間東中学校敷地の場合（1つに○）

【656 件の回答】



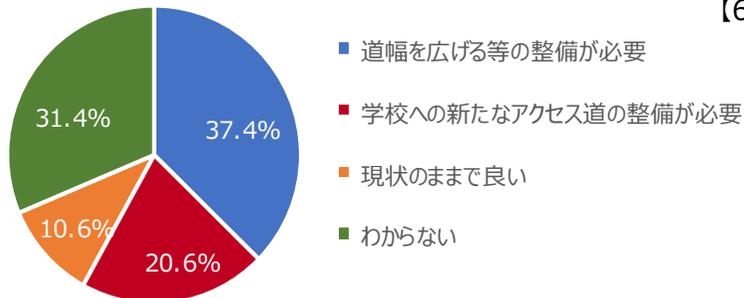
学校施設整備中の生徒の教育環境は、「通学しながらの工事がよい」か「別敷地に移転しての工事がよい」かの問いについて、中間中学校は意見がきれいに分かれており、中間東中学校では、若干「通学しながらの工事がよい」との意見が多い結果となっている。

Q 5. 学校環境の整備についてお尋ねします。

(1) 学校へのアクセス道（大通りから正門までの車道や歩道）は、中間中学校、中間東中学校ともに、道幅がやや狭くなっています。再編に係る施設整備にあたり、アクセス道の整備について、どのように思いますか？

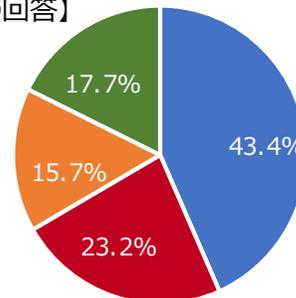
① 中間中学校敷地の場合（1つに○）

【641 件の回答】



② 中間東中学校敷地の場合（1つに○）

【655 件の回答】



「道幅を広げる等の整備」や「新たなアクセス道の整備」が必要との意見が、中間中学校敷地では 58.0%、中間東中学校敷地では 66.6% となっており、過半数以上が道の整備が必要と感じている。

現況写真（中間中学校）



現況写真（中間東中学校）



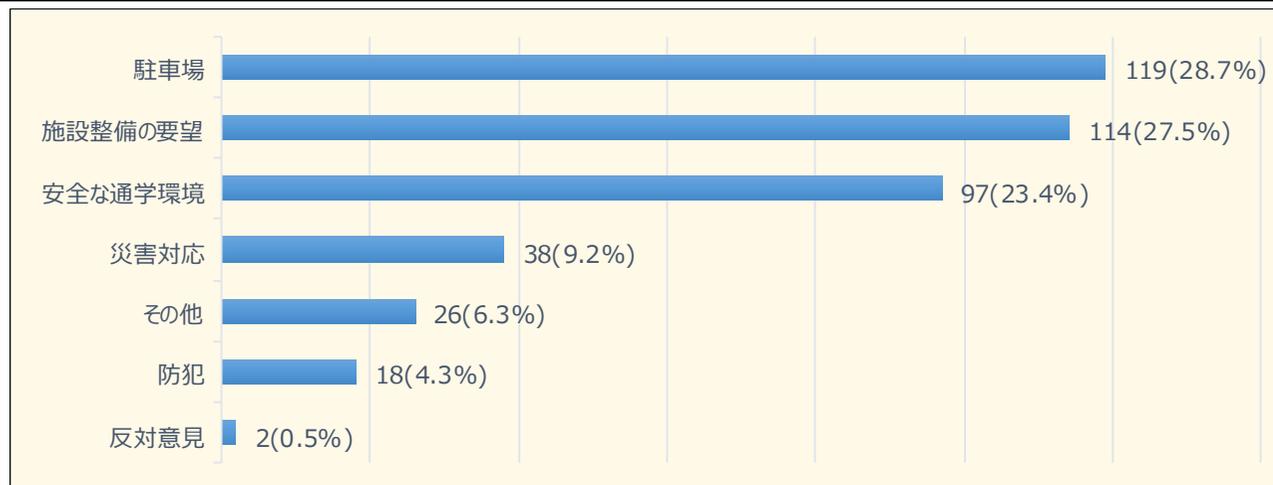
※凡例 ○ ±0 地点からの各地点の高低差を示す。

Q5. 学校環境の整備についてお尋ねします。

(2) 学校への新たなアクセス道の整備以外に、学校敷地内にはどのような整備が必要と思いますか？ (自由記述)

【273名からの回答】

駐車場		災害対応	防犯	安全な通学環境							施設整備の要望													反対意見		その他	意見総数	
送迎に対応できる駐車場整備	イベント時の保護者駐車場整備	災害時の避難所としての整備	バリアフリー・ユニバーサルデザイン	セキュリティ	自転車専用道路	自転車置場	歩車分離	離合できる道路及び歩道の整備	正門以外のアクセス確保	スクールバス	ICTに対応した環境	教室等に可動間仕切り壁・生徒数の増減対応	広い運動場・体育館	不登校児が通える別教室	きれいなトイレ(校舎・体育館等)	ジェンダー対応	体育館エアコン	運動場の暑さ対策	グラウンド照明	給食用エレベーター	給食室	工事中も学校生活に支障のない環境	樹木	屋内プール	中学校は1校でいい			学校再編反対・現状維持希望
68	51	16	22	18	2	22	27	21	19	6	6	3	19	1	11	1	29	6	3	5	6	9	6	9	1	1	26	414
119		38		18	97							114													2		26	414



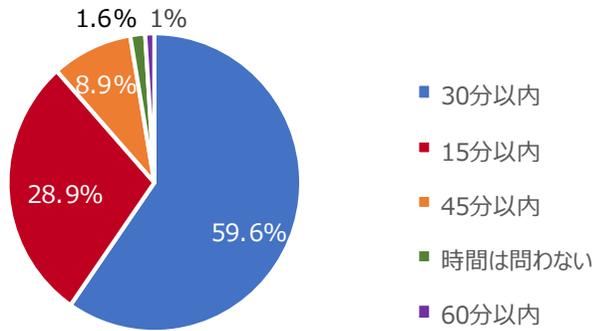
学校敷地内の整備について、駐車場整備が必要との意見が119件あり、再編により通学距離が長くなることから送迎に対応できる駐車場とイベント開催時の保護者用駐車場の確保が課題となる。

また、施設整備について近年の温暖化に対応した体育館のエアコン整備等の意見が多数みられた。

Q6. 通学区域・通学方法についてお尋ねします。

(1) 通学区域について、片道の通学時間はどのくらいまでが許容範囲だと思いますか？ (1つに○)

【675件の回答】



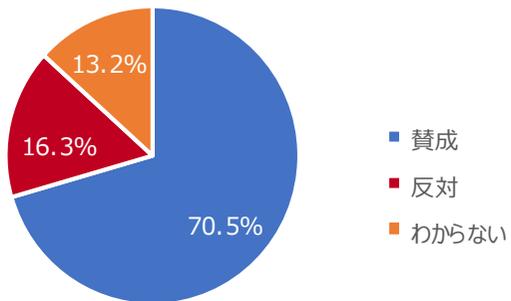
通学時間について、許容範囲が30分以内の方は59.6%、15分以内が28.9%となっている。新中学校の通学区域は、概ね3Km圏内のため、徒歩に加え、自転車通学の導入を検討することで通学可能と考察できる。

また、自転車通学の導入に賛成の方は70.5%となっており、そのうち通学距離に関係なく希望者に自転車通学を認めるという意見が60.9%となっている。

(2) 再編後の学校で自転車通学を導入することについてどう思いますか？

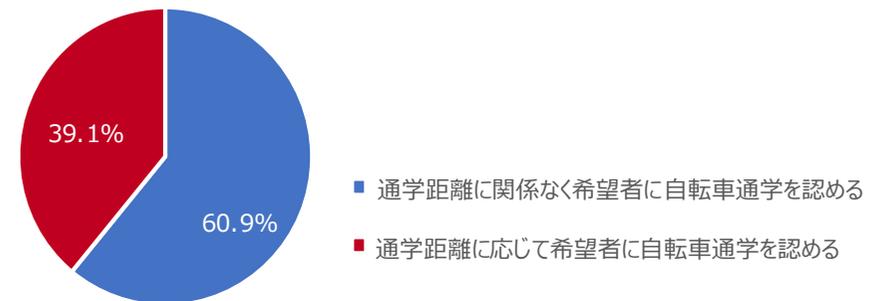
(1つに○)

【675件の回答】



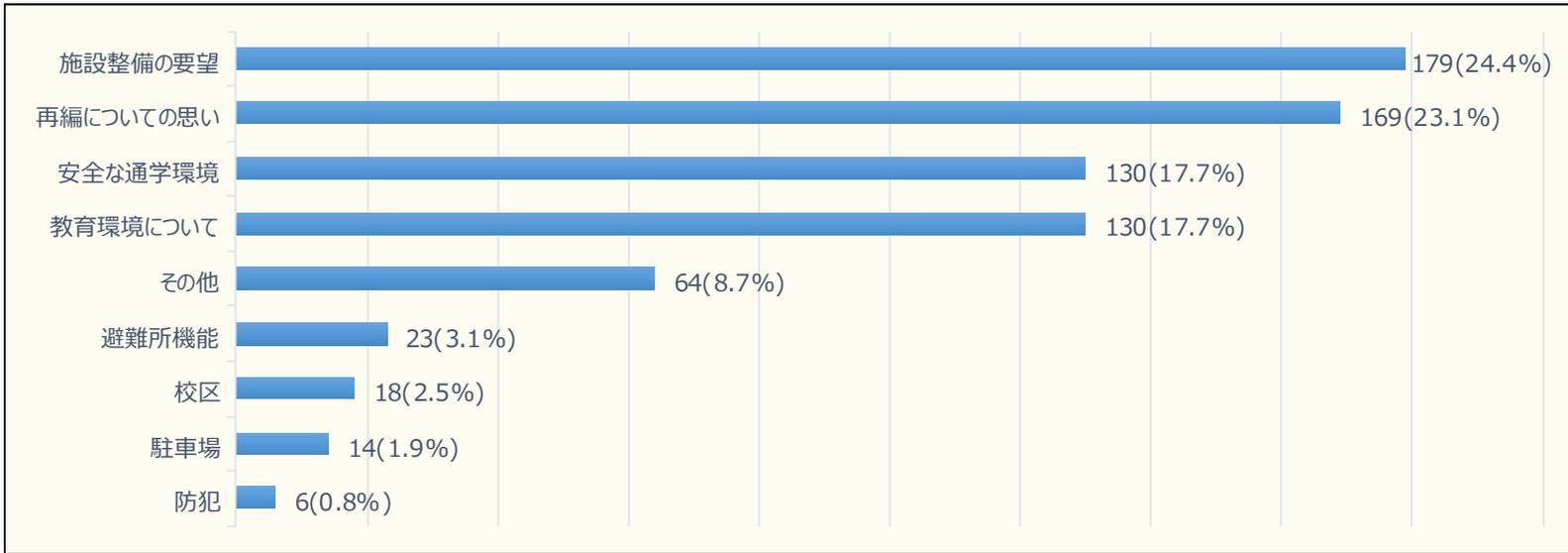
(3) 自転車通学の導入について賛成と答えた方に伺います。自転車通学を導入した場合、どちらが良いと思いますか？ (1つに○)

【493件の回答】



Q7. 新中学校について、どのような学校を望みますか？（新しい学校のイメージや、現状の課題として感じていること、中間中学校・中間東中学校の敷地を活用することなど、保護者の方はお子さんと相談しながら自由にご意見ください。） 【374名からの回答】

駐車場	避難所機能	防犯	安全な通学環境										施設整備の要望										再編についての思い					教育環境について			校区	その他		意見総数										
			送迎に対応できる駐車場整備	イベント時の保護者駐車場整備	災害時の避難所としての整備	バリアフリー	セキュリティ	安全な通学	自転車専用道路	自転車置場	歩車分離	離合できる道路及び歩道の整備	正門以外のアクセス確保	スクールバス・公共交通利用	登校時間の変更	ICTに対応したWifi環境	時代のニーズに応じた広い教室	教室等に可動間仕切り壁を設置・生徒数の増減対応	広い運動場・体育館	不登校児が通える別教室	きれいなトイレ	LGBT対応のトイレ・更衣室	体育館・武道場にエアコン	運動場の暑さ対策	エレベーター（給食用含む）	給食室	地域との交流スペース	屋内プール	発達障害の子への対応	部活動・クラブの充実		再編に賛成	小中一貫		中学校1校でいい	学校再編反対・現状維持希望	再編への後ろ向きな意見	再編への前向きな希望	新築希望	既存建物活用希望	生徒数が増えることに対する不安	いじめ問題・友達とのトラブル	教育指導面の要望・生徒への手厚いサポート	工事の影響による教育環境への懸念
8	6	16	7	6	50	3	1	11	21	3	39	2	36	25	4	11	8	8	8	18	6	9	4	11	3	7	21	11	4	6	16	16	88	26	2	35	18	69	8	18	9	6	49	733
14	23	6	130										179										169					130			18	64		733										



「施設整備の充実（ICT対応、広い教室など）の要望」が179件と一番多く、「安全な通学環境」と「教育環境」についての意見が各130件となっている。

再編に関しての思いは、概ね125件が賛成・前向きと取れる意見、32件が反対・後向きと取れる意見、12件がその他の意見（小中一貫希望・1中希望など）である。

校区分けの不安を持たれている意見は、18件である。

## アンケート結果 とりまとめ

今回のアンケートは、「中間市学校施設整備方針（案）～学校施設の配置方針～」について、保護者及び教職員の方々のご意見をお聞きして、今後の計画や施設整備の参考とする目的で行った。安心メール等でアンケートサイト「Google フォーム」へのご案内を送り、1 週間の期間でアンケートを取った。

その結果を分析して見えてきた課題は、下記のとおりである。

- 1) 関心度合いの把握について、アンケートに回答して頂いた方々は約 90%が「学校再編」に関心がある。しかし、アンケートの回答率が約 20%程度であり、回答していない残り約 80%の保護者・教職員の関心が不明確である。
- 2) 学校施設の整備工事期間中、通学しながらの工事又は別敷地に移転しての工事を希望されるのかとの質問について、意見がきれいに分かれており、生徒の安全及び工事中の教育環境などを十分に検討して方針を決める必要がある。
- 3) 学校へのアクセス道の整備について、両校共に道幅を広げる整備が必要とのご意見が約 40%あり、新たなアクセス道の整備が必要とのご意見が約 20%となっている。また、自由記述欄にご意見頂いた 273 件のうち、100 件以上、安全な通学環境を整備して欲しいとのご意見をいただいております。今回学校再編整備を行う上で、解決しなければならない重要な課題と見て取れる。
- 4) 通学時間の許容範囲について、約 30%の方が 15 分以内、約 60%の方が 30 分以内と回答されている。今回の中学校 4 校を 2 校へ再編するにあたり、現在の校区と同等の概ね 3 kmを通学圏内と計画しており、徒歩通学に加え、自転車通学の導入を検討することで通学可能であると考えます。  
また、自転車通学の導入について、約 70%の方が賛成となっており、賛成の方の約 60%が通学距離に関係なく自転車通学を認めて欲しいと回答している。限りある敷地を有効に使い、良質な教育環境を整えるため、整備可能な自転車置場の台数の検討も必要である。
- 5) 新中学校について、どのような学校を望むかの設問に対して、自由記述で 374 名から 733 件の回答を頂いている。意見について、分類分けをした詳細結果は P6 に掲載している。この中で、施設整備についての様々な要望（ICT に対応した広い教室、教室・体育館のエアコン、駐車場、エレベーター、避難所機能など）や、再編により生徒数が増えることによる不安（いじめ、教育指導のサポートが十分に受けられるのかなど）、校区分けについての不安などの意見を頂いている。  
また、安全な通学環境についてのご意見として、スクールバスや公共交通の利用希望や、登校時間の変更などのご意見を頂いている。  
再編についての思いとしては、125 件が賛成・前向きと取れる内容（うち新築希望 26 件）、32 件が反対・後向きと取れる内容、12 件がその他の意見（うち既存建物活用希望 2 件）である。

今後、整備目標の「子どもたちが通いたい学校・保護者が通わせたい学校・教職員が働きたい学校」となるよう時代のニーズに応じた教育施設の整備を目指し、今回保護者や教職員の皆様から頂いたご意見を参考に学校施設整備方針の策定や施設整備に取り組む。